

## 1 活動名

# オンラインを利用したの居住地校学習

## 2 対象

- ・居住地校学習を希望していて、相手校がオンラインを利用して交流できる、小学部・中学部の児童生徒

## 3 内容と取組の様子

- ・学校のタブレットを使って、居住地校の児童とオンラインで交流を行った。

### 【交流の内容】

- ・相手校の紹介と学級紹介。
- ・本校児童へのプレゼントや質問。
- ・本校児童より、絵や動画、作品、実物などを使っての自己紹介など。
- ・相手校からの挨拶など。



## 4 使用したツール(システム・アプリ・ソフト・教材等)

### Google Meet

- ・タブレット
- ・タブレットスタンド
- ・モニター
- ・HDMI ケーブル (長)
- ・アダプター
- ・延長コードなど

## 5 おすすめポイント

- ・事前に相手校と接続の練習をすることで、電話やFAX以外の方法でも交流の打合せを行うことができた。
- ・コロナ禍で直接交流ができない中、オンラインで居住地の小学校の児童とモニターを介して間接交流することができた。
- ・事前に自己紹介の手紙を小学校へ送っていたが、オンラインで直接やり取りしたことで、より本人のことを知ってもらったり、相手校のことを知ったりする機会となった。

## 6 さらに工夫したいこと

- ・オンライン交流の内容を吟味し、学習の様子の写真や動画、当日使用する物品などを事前に準備することで、児童同士の理解がより深められるようにしたい。
- ・事前に接続練習をしていたが、当日なかなか接続できなかったため、原因を探って、スムーズにオンライン交流ができるようにしたい。